

資料2

平成25年度協議会運営方針

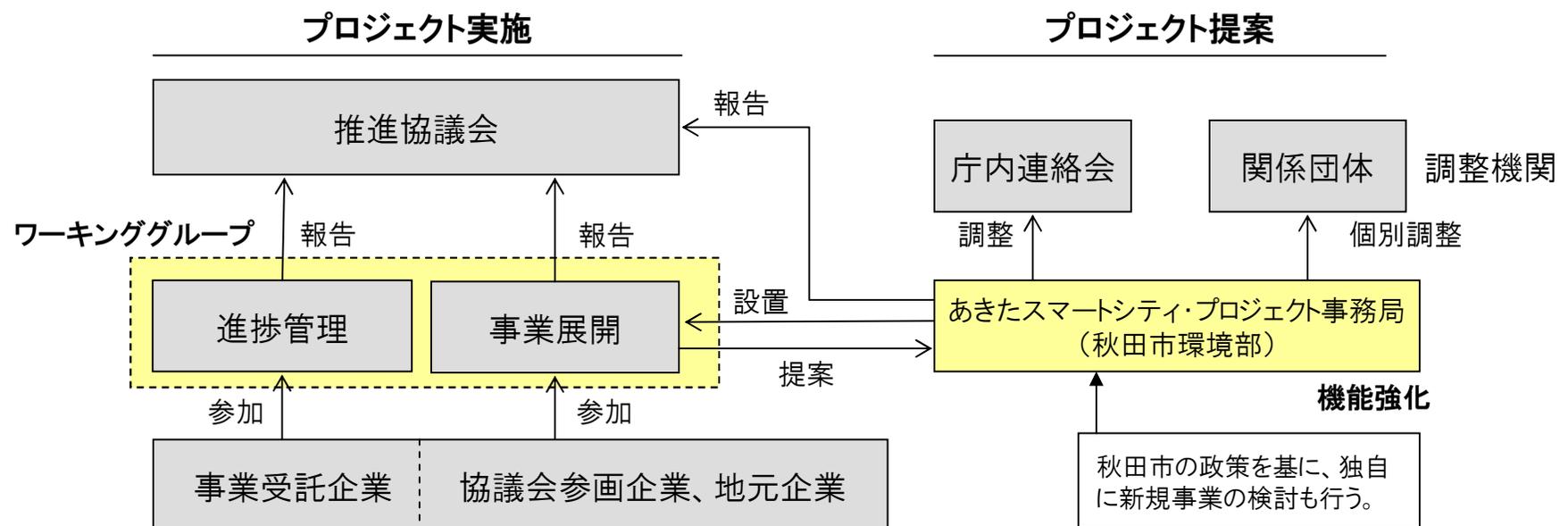
第10回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会

場所:秋田市議場棟 第三、四委員会室

平成25年9月27日(金)

1 平成25年度あきたスマートシティ・プロジェクトの推進体制

- ① プロジェクト実施ラインと、プロジェクト提案ラインを分ける。
- ② 「専門組織」を新たに組成することは、いたずらに組織を複雑化することになるため、現在活動中のワーキンググループの機能を強化することで対応したい。
- ③ ワーキンググループを、実施中のプロジェクトの進捗管理を行うものと、次年度からのプロジェクト展開を検討するものに分け、後者において新規事業に関する議論を活発化する。
- ④ また、新たなプロジェクトの組成に関しては、秋田市環境部内に組織する事務局で市の政策との整合性も考慮し検討し、庁内連絡会または個別関係団体に対し調整する。
- ⑤ 事業者からの新事業提案も、一旦事務局で検討を行うこととする。



2 プロジェクト実施状況

種別	事業名	内容	実施状況
事業化	木質バイオマスボイラー普及促進事業	昨年度「地産エネルギーWG」の検討をふまえ、公共施設へのペレットボイラー設置促進を行う。	事業化に向け調整中
	小規模ESCO	地元事業者が実施可能な小規模事業実施方法を検討	担当部局を調整中
種別	ワーキング名	概要	実施内容
進捗管理	情報統合管理基盤	公共施設のエネルギー管理	省エネ運用改善効果の向上
	地域ESCO	公共施設に対するESCO事業	省エネに向けた改善施策
種別	プロジェクト	概要	検討内容
事業展開	地産エネルギー(継続)	木質ペレットは調査成果を市の事業として実現したため、今後は他の再生可能エネルギーの普及について検討。	公共施設への再エネ導入 エネルギーパークとの連携
	低炭素モビリティ	低炭素モビリティ促進に向けた意識改革、行動転換を促しながら、効果的な実行に向けた研究。	アンケート等の実施による課題検証 エコ通勤の改善実施
	ライフスタイルイノベーション (旧 あきたスマートシティビジョン)	90歳ヒアリングの具体化に向けた、ライフスタイルの変革を検討。	パークレットの整備検討 クールシェア・ウォームシェアの検討
	アプリ活用情報発信事業(新)	市民生活に有効な情報をスマートフォンを利用して発信。	配信する情報の内容、ルール等
	省エネ指南所	市有公共施設のエネルギー管理を行う事業体の設立。	事業体の業務範囲、事業者
	次世代エネルギーパーク	次世代エネルギーパークの認定を受ける	他分野との連携等秋田市らしさの創出

3 平成25年度スケジュール

当初は5月末に本年度事業の実施方針案を協議会で検討する予定であったが、庁内での調整が必要な新規事業の提案が複数あったため、ある程度具体化した段階で協議会の承認を得ることとした。

